

大雨による浸水害と土砂災害

～平成22年5月27日（予定）から大雨警報が詳しくなります～

沖縄地方は、5月から梅雨に入り大雨の降ることが多くなります。大雨による災害には浸水害と土砂災害があります。

平成22年5月27日（予定）から、大雨警報は「**大雨警報（浸水害）**」、「**大雨警報（土砂災害）**」のように警戒が必要な災害を示して発表します。

浸水害とは

大雨により排水能力を超え、側溝や下水から水が溢れるなどして起こる床上・床下浸水、道路冠水等

土砂災害とは

土石流や集中的に発生するがけ崩れ、道路損壊や、単発的に発生するがけ崩れ等

大雨警報が発表されたら・・・

- ・どの市町村に発表されたか？
- ・何に警戒するのか？

沖縄気象台HPなどで確認して
防災に活用して下さい。

沖縄気象台HP

<http://www.jma-net.go.jp/okinawa/>



大雨警報（浸水害）⇒1時間雨量など、短時間での雨の予想をもとにして発表します。

大雨警報（土砂災害）⇒短時間での雨の他、それまでに降った雨による土壌の状態の予想をもとにして発表します。